



第100号 2024年 3月 1日

発行所／神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel) 0550-87-0004 (Fax) 0550-87-5360
(E-mail) info@fukusei.jp (ホームページ) <https://www.fukusei.jp/>



《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切にし 希望をもって医療と福祉に献身します

『かえでの森』第100号

病院長 江藤秀顕

平成 18 年 1 月 4 日に神山復生病院の広報誌『かえでの森』の第 1 号が発行されてから記念すべき第 100 号となる。当時の一面は病院長のシスター湯川 智先生が新年の挨拶と今後の抱負を述べている。二面は外山富士雄さんによって“かえでの森”の由来が説明され、三面は関口守衛先生による花粉症の常識と対策が掲載されている。四面には職種や病棟の紹介のほかクリスマス会の写真や編集後記が載っており、基本的な構成は現在と変わっていない。

病院敷地内のほぼ中央に位置する“めぐみの森”には楓の木がたくさん植えてある。その始まりは昭和 8 年 5 月。貞明皇太后が沼津の御用邸滞在中に岩下壮一病院長から復生病院の成り立ちや歴史について説明を聞かれたことによる。すぐに皇太后は大宮御所の庭の楓の実生苗を集められ、木製角鉢二個に植えて当院に下賜される。それを入所者・職員皆で大切に育て、昭和 14 年 5 月に創立 50 周年記念事業の一環として現在の場所に定植した。定植にふさわしい大きさに育った苗木は 50 本足らずだったという。長い歴史の中で枯れた木もあるものの今でも春は新緑、秋は紅葉で私たちを楽しませてくれる。広報誌の名はこの森にちなんでいる。

今年の干支は「甲辰（きのえたつ）」である。新しいことを始めて成功する、今まで準備してきたことが形になる縁起の良い年という意味がある。これまで多くの職員が色々な記事を紹介し続けてきた証がまさに第 100 号の発行という形になったことは喜ばしい。ここからまた新たな歴史を刻むことになる。近年はデジタル化の流れの中で新聞をはじめ紙の媒体の存在感は薄れつつあるが、手にとって読むことの楽しさや良さもある。今後も読者の皆さんに喜んでもらえるように『かえでの森』は季節の行事や新しい職員の紹介など色々な情報を発信していくつもりである。これまで同様にご愛読いただけたら幸いである。



訪問看護ステーションマリア

訪問看護ステーションマリア 仲道由美子

訪問看護ステーションマリアは、今年の4月で開設8年目を迎えます。時間の流れの早さに改めて驚くばかりです。私事ではありますが、私が神山復生病院に就職したのが平成18年、振り返ってみると18年が過ぎていました。最初は病棟の勤務を経験し、その後外来への異動、そして訪問看護の管理者として現在に至っています。私が歩んできた道は、すべて今の看護に続いていると感じています。国は地域包括ケアシステムの構築を目指しており、その流れに沿って神山復生病院としてできることは、まさに私が辿ってきた道だと実感します。

患者さんは、ほとんどの方がご自宅で過ごしたいと願っておられます。そのお手伝いをするのが訪問看護の仕事です。患者さんのお家でケアを丁寧に行い、安心して生活ができるように、地域にある様々な資源を活用し患者さんご家族を支えます。限られた時間と回数の訪問看護だけではとても支え切れませんが、地域のサービス事業者様とタックを組むことで、安心と安全を提供することができるのです。まさに在宅支援はチーム医療だと感じます。

訪問看護ステーションマリアは、私を含め現在5名の職員で稼働しています。それぞれ個性の強い職員ですが、その個性がうまく絡み合っ、神山復生病院の「理念」を大切にしながら看護を提供しています。これまで良い御縁に恵まれ、たくさんの患者さんご家族様に、訪看マリアは育てていただいたと感謝しております。どうぞこれからも訪問看護ステーションマリアを宜しくお願い致します。



日本医療機能評価機構訪問調査

事務部長 森田 秀一郎

令和6年2月27日、28日の2日間、日本医療機能評価機構（以下機能評価）の訪問調査が実施されました。当院は平成15年に機能評価の認定病院となりました。その後5年ごとに更新してきましたので、今回は4回目の更新となります。現在全国には8,139の病院がありますが、そのうちの1/4にあたる2,031の病院が認定病院となっています。（令和6年2月現在）この広報誌の表紙の右上に機能評価の認定のマークがありますのでそちらもご覧下さい。機能評価の評価項目は9つのカテゴリーの中に89項目の審査項目があり、その審査項目を2日間掛けて診療部門、看護部門、事務部門の3名のサーベイヤーに審査していただきました。結果の通知はしばらく先になりますが、今回の訪問調査でのサーベイヤーからのアドバイスを参考に、これからも引き続き、患者さん利用者さんを含めた当院に来院されるすべての方々へのサービスの質向上のために、職員全員で努力していきます。皆さま今後ともよろしくお願いいたします。



今回のおすすめ

『検事の本懐』 柚月裕子著 角川文庫



皆さんもきっとご存知の作家さんだと思います。「柚月裕子」です。テレビのドラマを見て、原作が読みたくて買ったのが、「盤上の向日葵」でした。これがきっかけとなり、次に読んだのが、今回紹介する「検事の本懐」です。弁護士である佐方貞人（さかたさだ）が事件の弁護をしながら、事件のみではなく、これまでの生き方やそこに至った経緯などその人を知ることから始まる、内容になっています。特に第2話では、親としての思いを知ることができ感動しました。私もまた読み直したいと思っています。同シリーズの「検事の死命」もおすすめです。皆さんもぜひ読んでみてください。

紹介者（ホスピス病棟）横山智子



ホスピス緩和ケア地域連携研修

ホスピ病棟 師長 桑原梨詠

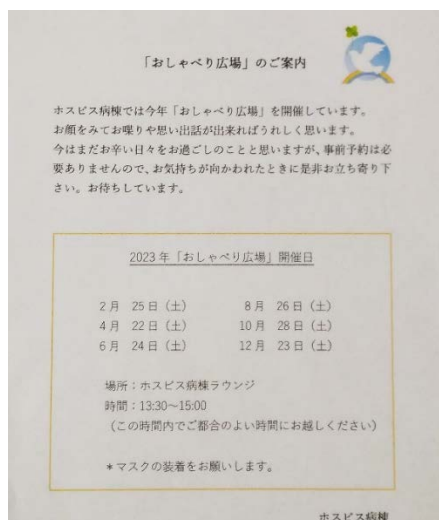
1月25日（木）にホスピス緩和ケア地域連携研修を行いました。当院で行っている緩和ケアについて、地域の医療職の方に知って頂く事で、連携を図るきっかけとなったり、各施設で緩和ケアについての困り事を解決するお手伝いができればとの思いで開催しています。本年度は御殿場、小山、裾野地区の訪問看護ステーションと北駿薬剤師会の薬局の方々にお声掛けし、看護師7名薬剤師8名計15名の方に参加頂きました。緩和ケア認定看護師による痛みのコントロールについてと、薬剤師による医療用麻薬についての講義、ホスピス病棟の見学を行いました。講義内容から知識を得ることや学ぶきっかけが出来たという声を頂く事ができました。この研修は来年度以降も開催予定です。当院には緩和ケア認定看護師が2人いますので、地域の方々のお力になれる事があると思います。こういった内容で研修をという希望がありましたら、是非お聞かせください。



おしゃべり広場



ホスピス病棟 久保智子



ホスピス病棟では昨年、大切な方とお別れされたご家族を対象に「おしゃべり広場」を開催しました。偶数月第4土曜日の午後13時30分～15時00分に自由にお話しをする集まりで、コロナ禍で遺族ケアの茶話会が中止されていた時期に、お別れをされたご家族に案内をいたしました。事前予約は不要としたので、当日は来ていただけるか毎回ドキドキしましたが、延べ14家族の参加がありました。小規模な集まりでしたが、ご家族同士でお話しが弾んだり、スタッフとじっくりお話ししたりと、少人数ならではの良さを感じることができました。遺族ケアの茶話会が再開されたこともあり12月で終了しましたが、ご家族からは「このような場があってよかった」という声も頂きました。参加して下さった皆様に感謝すると同時に、またこのような機会を設けられればと願っています。



外 来 担 当 表

緩和ケア外来は予約制



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午 前	内科(中原)	内科(北村) 皮膚科 (加藤)	休 診	内科(江藤)	内科(若杉)	内科 (第 1. 3. 4 中尾) (第 2. 5 岡部) 皮膚科	休 診
午 後	休 診	休 診	休 診	休 診	休 診	休 診	

带状疱疹ワクチンの接種の予約を承っております。

皮膚科外来予定表

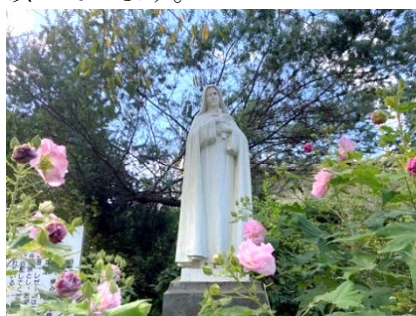
4月以降の診察は HP にてお知らせいたします。
もしくは、お電話にてお問い合わせ下さい。



太田有史 医師	3 月 2 日 (土)
加藤美未 医師	3 月 5 日 (火) ・ 1 2 日 (火) ・ 1 9 日 (火) ・ 2 6 日 (火)
村松海人 医師	3 月 9 日 (土)
太田真由美医師	3 月 1 6 日 (土)
福地 修 医師	3 月 2 3 日 (土)
生玉梨紗 医師	3 月 3 0 日 (土)

空床情報について

令和 5 年 1 月 30 日より毎週月曜日に、医療機関や施設を対象に、ホスピスの空床情報をメールまたは FAX にてお知らせしています。その際、院内のイベントや、敷地内の花や風景などの写真を添付しています。敷地内には御像や、石碑もあり、新たな発見がありました。受け取った方からは、現在の状況が分かるので、「問い合わせがしやすくなった。」「毎週どんな写真が送られてくるのか楽しみにしている。」というお声を頂いています。



空床情報に添付した写真です。左からテレジア像・御聖堂と虹・クリスマス馬小屋飾りです。

事務部 高村愛夏

編集後記

今の時期、花粉症の方はつらいですね。私はかつて花粉症と大腸憩室炎に悩まされていましたが腸活に励み克服できました。毎日発酵食品と善玉菌がえさにする海藻やキノコ類を食べてさらに適度な運動を頑張っています。腸内環境を良くすることは免疫力アップにもつながります。皆さんも腸活いかがでしょうか。では次回号をお楽しみに～！

